

令和2年度 試験対策 1級土木施工管理

実地講座 早期講座付



一般教育訓練給付制度 雇用保険一般被保険者期間3年以上★
100,000円を上限に受講料の20%支給



人材開発支援助成金
受講料の最大75%を助成(1人あたり上限10万円)

【一般教育訓練給付制度について】支給条件を満たす方が「一般教育訓練給付制度対象講座」を受講し、修了すると給付が受けられます。★過去に制度を利用したことのない方が初めて利用する場合に限り、雇用保険一般被保険者期間1年以上で受給可能です。【人材開発支援助成金について】国の施策によって制度は変更される場合があります。※詳細は当学院までお問い合わせください。

令和2年度が現行の試験制度最後の年!

学科試験 + 実地試験 → 第一次検定 + 第二次検定

令和3年度に試験制度が変更となり、「学科試験」「実地試験」が施工管理技術検定「第一次検定」および「第二次検定」へと再編される見込みです。

詳しくは当学院スタッフまで

受講料

245,000円+税

※税込受講料は、税別受講料に受講申込日 時点での消費税率を乗じた金額となります。

令和元年度 1級土木施工管理技術検定 実地試験

全国合格率
45.3%に
対して

当学院基準達成
当年度受講生合格率

75.5%

8割出席・8割課題提出
当年度受講生106名中/合格者80名

※総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受講生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。

(令和2年1月16日現在)

経験記述を確実に合格レベルへ! さらに選択項目の得点力アップで総得点を引き上げる!

すべて記述式で行われる実地試験。独学では自分で書いた答案が十分なレベルに達しているかの判断が難しいため、プロによる添削指導を受けることが何よりも効果的です。当学院の実地講座は、実地試験を知り尽くしたプロ講師による添削指導を受けることで、本試験へ向けて克服すべきポイントが明確になるため、確実に実力がアップします。

さらに

令和元年度 学科試験合格者対象

今お申込みいただくと**早期講座が無料**でついてくる!

9/30(水)
までに
申し込みの方
限定特典

本開講までに経験記述の基本的な書き方を理解するため、過去に出題されたテーマを題材にした内容をe講義で配信します。

『経験記述の基本』を4回、早期講座カリキュラム(約4時間:専用教材として「経験記述対策テキスト」を使用します)

『安全管理』を2回、
『工程管理』を2回、
隔週で配信。

(2/23より配信スタート)
インターネット学習ツール
「e講義」での学習になります。

経験記述の基本	1回目:『経験記述の基本①』約30分(2/23)
	2回目:『経験記述の基本②』約30分(3/8)
	3回目:『経験記述の基本③』約30分(3/22)
	4回目:『経験記述の基本④』約30分(4/5)

安全管理	5回目:『安全管理』の基本学習 約30分(4/19)
	6回目:『安全管理』のトレーニング 約30分(5/3)
工程管理	7回目:『工程管理』の基本学習 約30分(5/17)
	8回目:『工程管理』のトレーニング 約30分(5/31)



PC・スマートフォン・タブレット等にも対応

いつでも、どこでも、何度でも**学習できる!!**

e講義は、通学講座と同じクオリティの講義を受けることのできる総合資格学院のインターネット学習ツールです。

※学科通信講座は、e講義での受講となります。※当学院ホームページにてe講義デモ版を視聴いただけます。e講義の視聴条件等、詳細は当学院ホームページをご覧ください。
※当学院ホームページの体験学習より動作確認を行う必要があります。※視聴期限がありますのでご注意ください。



1級土木施工管理実地講座

実地講座の詳細は、裏面または講座パンフレットをご覧ください。

出題が予想されるテーマを厳選・添削
経験記述指導

当学院では最新の出題分析から合格に直結するテーマを厳選し、添削指導を行っています。特に出題の可能性が高いテーマに対して計6回の添削を実施。合格レベルの記述力を確実に養成します。

添削**6回**
(模擬試験含む)



選択科目別に添削指導を実施
選択科目指導

実地試験合格には、出題数が多い「選択科目」で得点することがポイント! 効率的なカリキュラムに基づいた学習を行うとともに、選択科目別に添削指導を実施。総得点の引き上げをめざします。

添削**8回**

令和2年度 実地試験合格

※教材画像は過年度の物です。※教材の内容・表記方法は、教材強化のため変更する場合があります。

独自の学習システムで合格レベルの実力を養成！

R02.07

